

# 子どもの国ニュース

第586号 2019年2月号

発行 社会福祉法人子どもの国協会  
〒227-0036 横浜市青葉区公良町700(☎045-961-2111)

編集・制作(株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷(株)朝日プリント

②「秋のフォトコン」各賞決まる  
牧場さんぽ③ゆめゆめシティに子どもら700人参加  
連載コラム「自然の扉 ひらけごま」

④「子どもの国を語る」

子どもの国ニュースの用紙は  
王子製紙株式会社のご提供によるものです

## 放水やはしご車体験 青葉消防署が「防災フェア」

横浜市青葉区の青葉消防署が2月23日(土)午前10時~午後2時に、子どもの国で「防災フェア」を開催します。防火服を着て放水する消防体験や、はしご車の搭乗体験などがあり、楽しく学ぶことができます。はしご車体験は、地上30メートルもの高さを経験できる重な機会です。ぜひチャレンジし

# 春香る 梅まつり



## スタンプbingoやかざぐるま工作

梅の花の香り漂う季節。2月16日(土)から24日(日)までの土、日の4日間、恒例の「梅まつり」を開催します。梅林を散策すれば、早春の息吹を感じることができることでしょう。

梅林で探そう!スタンプbingoは、正面入口広場テンントで受け付けます。園内で見つけたことができる生き物などのスタンプを選んで押し、ビンゴができる受付に戻ると、ささやかな景品がもらえます。参加費は100円です。



中央広場では、地震の揺れを再現する起電車による地震体験や、煙ハウスでの煙体験、心臓マッサージの応急手当で体験などを予定。それらのブースを回るとプレゼントがもらえるスタンプラリーもあります。

また、中央広場スロープ下では、消防音楽隊のすばらしい演奏と華麗な演技が披露されま

途中、消防車両が緊急出動する場合もあります。内容の変更をあらかじめご了承ください。

## ハナちゃんがお出迎え

正月2日(水・臨時開園)の開園時間に合わせて、牧場のボニー「ハナちゃん」が今年はじめての来園者をお出迎え。子どもたちは、ハナちゃんの鼻やたてがみをなで、うれしそうでした。



ぐるま工作も梅林で行います。「最終日の24日には、特別牛乳「サンガリーン」を温めたホットミルクの無料配布も。12時から梅林下の三差路で、先着250人限定ですので、お早めに。梅林には紅梅、白梅、豊後梅などが約300本あります。お弁当を広げて、花見を楽しんでみてはいかがでしょう。

梅まつりは雨天中止です。

お 願 い  
この日の成婚記念事業と、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然で子どもたちのがんばりに遊べる施設づくりと独創的な遊びの場の提供に努めています。引き続き配布していくだけです。お力添えをお願い申上げます。

教育長 各位  
教務事務所長各位  
社会福祉法人子どもの国協会

**4週連続スペシャル  
スーパー戦隊  
最強バトル!!**

tv asahi GO

©石森プロ・テレビ朝日・東映AG・東映



かつ にち かつ まい にち よう こ せん  
2月17日~3月10日 每週日曜 午前9:30





三世代集う学びの場に

朝日新聞社上席執行役員



ジュルとチ・ツチ

アの方々に支えられ、それによつて運営でできているのは貴重なことです。朝日新聞社も微力ながら開園当初からお手伝いをさせていただいています。

面のととれ

未来を担う子どもたちを中心とした敷地で安全に、  
と遊ぶ場であり、自然  
の目に向ける教育施設  
面もあると思います。

児童文学のノーベル賞とされる国際アンデルセン賞を昨年、角栄子さんが受賞されました。この賞を選考する国際児童図書評議会（IBBY）とともに、1987年にIBBY朝日国際児童図書普及賞をもつてています。顕彰と助成を通じて、世界中の図書の普及や識字率の向上を願い、夢をもつて生きてもらえるよう、地道に取り組んでいます。98年のIBBY大会では、皇后さまが基調講演を依頼されて出席できず、メッセージを寄せられました。のちに『橋をかける』と題して出版されたことはよく知られています。

# こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700  
☎045・961・2111 FAX045・962・1366  
<http://www.kodomonokuni.org>

**開園時間** 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)  
1回園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

携帯電話用  
QRコード

毎週水曜日(水曜日  
が祝日の場合は開  
園します) 12月31日 1月1日

入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6ヶ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウイークリーパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日（土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日）の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを持参して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。

※幼稚園は3歳以上です。0～2歳は無料

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
--------------	-----	--------	------

駐車料(17:00 台状況)	普通車	ミニバン・SUV	大型車
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 ☎ 227-0036 横浜市青葉区奈良町700

(雪印)こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です  
ご案内 ☎ 045-962-0511 FAX 045-962-0512  
<http://www.kodomonokuni-hokkaido.co.jp>

の場に

# 田智子氏

IT社会のもと、環境が激変しています。世界の波にさらさられるなかで、情報をきちんと整理し、自分なりの考えをもつては教育が大事だと思います。

新学習指導要領では主体的に深く読み解く力が必要とされ、その力を磨くのに新聞が役立つといわれています。「N・I・E」という、教育界からもご評価をいたたいております。

「おじごとはくぶつかん」という活動では、世の中どんどん仕事があるか児童・生徒に伝えています。高校野球と同様に、全日本吹奏楽コンクール、日本本合唱コンクールなどは全国規模です。合唱の全国大会では会場と各地の映画館とを結びライブ・ビューイングを始めました。遠方から会場に来られないご家族も多くいらっしゃいますので、地域の方々とつながりながら子どもたちを応援する、ということ始めたものです。

自分らしく、ありのままに生きていけることが大事ですが、とくに、いろいろな背景をもつ女性が、自信をもって歩めるようなお手伝いをしていきたい。ワークと子育てを掛けた造詣の「WORKO」这样一个イベントは、参加者の悩みが少しでも解消され、前向きに子育てと仕事を続けられるように、との思い

国連が取り組む「SDGs」には、持続可能な開発目標の略です。地球上の誰ひとり取り残さない」を合言葉に、世界でひとり一人が行動を起こすことを求められ、健康や教育も重要なキーワードとなっています。

●政治、経済から科学、文化、スポーツまで。毎日のニュースをジュニア向けにわかりやすく解説。  
●教科書では学べない新鮮なニュースと深い分析で、中学・高校受験の社会・理科系科目にも対応。